



花き生産情報第7号

平成29年10月19日発表

青森県「攻めの農林水産業」推進本部

キクの高品質生産に向けて、健全な親株の育成に努めましょう。

秋ギク

1 生育状況

生育は概ね順調である。

病虫害の発生は、一部でハダニ類が見られるが、全般に少ない。

表1 生育調査（10月10日現在）

場所	年次	品種	定植月日 (月日)	草丈 (cm)	葉数 (枚)	備考
八戸市	本年	神馬2号	7月18日	106.3	60.0	無摘心
	前年	神馬2号	7月19日	107.0	68.3	無摘心
五所川原市	本年	神馬	7月3日	119.0	62.8	2本仕立て
	前年	神馬	7月4日	118.8	66.5	2本仕立て
	平年	神馬	7月6日	116.1	64.2	2本仕立て

(注) 八戸市の平年値：平成28年から調査場所の変更によりなし

五所川原市の平年値：平成22～28年の平均値

2 今後の作業

(1) 病虫害防除

白さび病や灰色かび病の予防防除を定期的に行うほか、アブラムシ類等の早期発見・早期防除に努める。

(2) 収穫

収穫適期は3分咲きを目安とするが、出荷先により異なるため事前に切り前を確認する。

キクの親株育成

1 今後の作業

(1) 親株の整理

親株には病虫害の被害の無い健全なものを用いる。

生育が劣る株、半身萎凋病やウイルス病の感染が疑われる株は抜き取り処分する。

(2) 親株の伏せ込み

伏せ込みは、10月下旬までに日当たりと排水の良いハウスで行う。11月にずれ込んだ場合は、親株の活着を促すためトンネル等を設置する。

(3) 親株の伏せ込み後の管理

伏せ込み直後は、十分にかん水して活着を促し、活着後は5℃以下の低温に十分に遭遇させる。

白さび病や灰色かび病の予防防除を定期的に行うほか、アブラムシ類等の早期発見・早期防除に努める。

※本年度の花き生産情報は今回で終了します。来年度は4月から発行する予定です。

◎ハウス用ビニールやマルチなどの使用済プラスチック類は、市町村適正処理協議会や農協の回収システムなどを利用し、適正に処理しましょう。

◎日本一健康な土づくり強化月間（9月～11月）

安全・安心な農産物を安定して生産するためには、土づくりが重要です。堆肥の施用や土壌診断などにより、健康な土づくりに取り組みましょう。

◎秋の農作業安全運動展開中！（8月15日～10月31日）

- 1 高齢者の事故多発！農作業は、焦らず、急がず、慎重に！
- 2 ほ場への出入りや傾斜地は要注意！機械の転倒・転落を防ごう！
- 3 機械点検時にはエンジン停止！機械への巻き込まれに注意！
- 4 高所作業では、周囲の状況を確認し、身体の安定を保とう！

◎農薬は適正に使用しましょう。

- 1 農薬の飛散を防止する！
- 2 農薬は使い切り、河川等へ絶対捨てない！
- 3 農薬を使用する場合には、必ず最新の農薬登録内容を確認！

農薬情報 (http://www.maff.go.jp/j/nouyaku/n_info/)

農薬登録情報提供システム

【詳細検索】 (<http://www.acis.famic.go.jp/search/vtllp301.jsp>)

【作物名検索】 (<http://www.acis.famic.go.jp/search/vtllp101.jsp>)

連絡先	農産園芸課野菜・畑作物振興グループ
県庁内線	5080
直通	017-734-9485
